

今さら聞けない資機材の使い方

〔第7回〕 ロールグリス

武田 貴文

(大田市消防本部
大田消防署)

1 はじめに

はじめまして、鳥根県大田市消防本部大田消防署の武田貴文と申します。

今さら聞けない資機材の使い方、第7回は『ロールグリス』を紹介します(写真1)。

鳥根県大田市は、鳥根県の中央部に位置し、日本海に面した面積436.12km²、人口約3万8,000人の地域です。世界遺産となった石見銀山遺跡や国立公園三瓶山、温泉津温泉、仁摩サンドミュージアム等、特色ある観光資源を有しており、年間100万人以上の観光客が訪れています。

さて、先ほども紹介したように大田市は日本海に面しており、漁業も盛んですが、釣り人も多く、週末には家族連れで釣りを楽しむ姿も数多く見受けられます。そんな中、消波ブロックの中に転落してしまう救助事案もあります。消波ブロック上では、支点も少なく救助に苦慮しますが、そのときに活躍するのがロールグリスです。今回使用するのは『ロールグリスR350』です。

仕様

・三脚

長さ 1.32 m～2.28 m

重量 14.5 kg

最大荷重 500 kg

・ロールグリスR350

重量 1.75 kg

最大荷重 250 kg

下降高度最大 340 m

使用する資機材

- ・ロープ (60 m)
- ・ロールグリス
- ・ロープコントローラ
- ・安全ベルト
- ・ワイヤー
- ・三脚
- ・トラロープ



写真1 ロールグリスR350と使用する資機材



写真2 使用前に半結びを解く

① 資機材準備

- ・ロールグリスの他、確保ロープ、カラビナ等を現場状況に応じて準備します。
- ・ロープは鎖結びで収納してあり、末端は半結びで止めてありますので、使用前に半結びを解きます(写真2)。
- ・救助隊員1(以下、【R1】とする。)はハーネスを着装します。

② 設定

- ・三脚を開き、足を伸ばし、高さを調整します(写真3)。
設定位置は、進入口から離れた位置で行います。進入口に背を向けないようにしましょう。脚は8段階で伸張できます。番号を声に出し、共通認識で確認しながら伸張します。
また、地面に凹凸がある場合は、三脚の足の長さを調整し、水平になるよう設定する必要があります。



写真3 脚の高さを調整しているところ



写真4 最大伸展位置にはマーカーがつけてある

- ・脚を伸ばした後、ピンで固定します（写真4）。
- ・最大まで伸ばせる位置には、分かりやすいようにマーカーで線を引いています。
- ・三脚の設定が完了したら、ロールグリスを三脚のアンカーポイントに取り付けます（写真5）。



写真5 ロールグリスの取付け



写真6 三脚の確保ロープを設定

三脚を伸ばしすぎたら、ロールグリスを設置するのに手が届かなくなるので注意します。

- ・三脚の基底部にロープで三脚の確保ロープを設定します（写真6）。
- ・三脚を進入口の直上へ搬送し、設定します（写真7）。

③ 進入

- ・【R1】はハーネス等に動滑車カラビナを取付け、安全確認を行います（写真8）。



写真7 三脚の搬送



写真8 カラビナの取付けと安全確認

- ・安全確認は、ロープに体重でテンションをかけ支点・ロープの流れ、カラビナを点検します。
- ・救助隊員2（以下、【R2】とする。）はロープにロープコントローラを取り付けます（写真9）。



写真9 ロープコントローラの取付け